

地域再生計画（污水处理施設整備交付金）事後評価調書

都道府県名	秋田県	事業実施主体	秋田県鹿角市	地域再生計画名	鹿角市「十八（とわ）の里」かつの」清流再生計画
計画期間	平成23年度～平成27年度	評価責任者	秋田県鹿角市建設部長		

①地域再生計画に記載した 数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値			事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価
			基準年度		年度	中間実績		基準年度	直近値			
	指標 1	本計画区域における汚水処理人口普及率58.8%から64.6%に向上する	58.8%	H21		H25	57.5%	64.6%	H27	62.0% (H28)	△	汚水処理施設整備交付金の活用により、公共下水道及び農業集落排水施設の効率的な整備の推進が図られたが、汚水処理人口普及率については、目標に達することができなかった。
	指標 2	市全体の観光人口を217万人から230万人に増加する	217万人	H21		H25	188万人	230万人	H27	169万人 (H28)	△	観光人口については、東日本大震災の影響を大きく受け目標達成には至らなかったが、交流拠点整備を同時に進められたことによる新たな観光地の形成が図られ、地域活性化に寄与した。
②地域再生計画に記載した 数値目標以外の波及効果の 実現状況	指標 1											
	指標 2											
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
			計画	中間年度 (H)	最終実績							
特別措置を適用して行 う事業	公共下水道事業		L=5, 800m		L=5, 406m	最終実績で整備延長は計画より減少しているが、整備手法の見直し等によるものであり、計画区域の整備はすべて完了することができた。						
	農業集落排水事業		L=11, 702m 処理場		L=11, 092m 処理場	最終実績で整備延長は計画より減少しているが、管路計画の見直しなどによるものである。 処理場施設1箇所を含めた計画区域の整備は、すべて完了することができた。						
その他の事業												
計画外で独自に実施し た事業	河川クリーンアップ事業		河川ほかのクリーンアップを実施			環境保全活動の一環として、各自治会で実施している河川及び用排水路の清掃活動、これに必要な資機材等を助成している市の事業を利活用しながら、住民参加によるク リーンアップを実施した。これにより、自然環境の保全、農業用水域を含めた水質の保全が図られた。						
	森林セラピー基地等整備事業		森林セラピー活用のための拠点整備 を実施			空き校舎を再利用した交流居住の拠点施設を整備し、森林セラピーを活用した体験イベントの開催、かづのの自然を活用した各種体験プログラムの開催など、観光交流人口 の下げ止まりにつながったと考えている。						
④評価方法	最終数値目標の実現状況に関する評価、検討等を行った。											
⑤事後評価の公表方法	鹿角市のホームページに掲載											
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、汚水処理施設整備交付金を活用した公共下水道整備と農業集落排水施設整備を一体的に実施し、年度整備計画にあわせた予算措置が実施できたため、計画地区のほぼすべてを整備することができたが、人口減少が 想定より多く推移したことにより、目標値を下回る結果となってしまった。また、交流居住の拠点整備とあわせ、体験型イベント等を実施することで、観光人口増を目標に取り組んだが、期間中に起きた東日本大震災の影響により、観 光人口がさらに減少する結果となってしまった。											
⑦今後の方針等	本地域再生計画においては、計画通りに二事業の整備が進捗したことから、今後着実に汚水処理人口普及率は上昇すると見込まれる。農業集落排水事業は今回の整備で終了となるが、公共下水道事業は社会資本整備総合交付金を活用し て実施していくこととなるため、引き続き効率的な整備を進め早期概成を目指したい。 また、観光人口の増においては、花輪ばやしのユネスコ無形文化遺産登録等を好機と捉え、首都圏交流イベント等への積極的参画、大手旅行サイトとの連携による観光情報発信など、視点を変えた新たな観光客取り込みを展開してい きたい。											